

活発な活動展開

広島県 診断士会



米倉 田州 夫 会長

「黒く汚れるものだ」といふイメージを無意識のうちには抱かせることになり、このことは、せひとも払拭しなければならぬという思いが会員皆から沸き上がり、まず平和の灯の調査・補修作業を会員のボランティアで行うことになった。原爆慰霊碑は最初1952年に鉄筋コンクリートで作られていたのに1985年に御影石に切り替えられている。そのため、昨年5月にオバマ大統領が慰霊碑に参拝された状況がテレビに映し出された時、慰霊碑は大変美しかったのに、その後ろにある平和の灯は黒く汚れているのが写し出された。

「平和の灯」調査と補修

軍艦島見学等で研さん

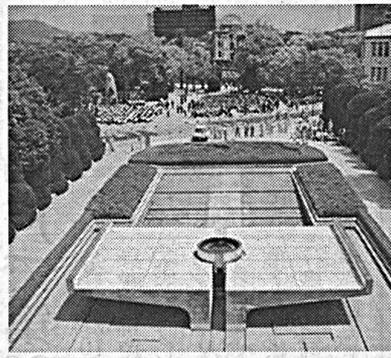
「平和の灯」の健全度調査や補修作業の発案について米倉会長は以下のように説明する。

「平和の灯」の健全度調査や補修作業の発案について米倉会長は以下のように説明する。

「平和の灯」の健全度調査や補修作業の発案について米倉会長は以下のように説明する。

「平和の灯」の健全度調査や補修作業の発案について米倉会長は以下のように説明する。

昨年5月に「平和の灯」健全度調査、今年1月と6～7月に補修工事を実施



全なコンクリート構造物、意見交流会を通じ、技術研さんと後進の指導を実現できるということ

建設委員会によって建立。意匠設計は丹下健三氏、構造設計は坪井善勝氏が担当した、高さ4×幅13×奥行8の鉄筋コンクリート(RC)製モノメント。

「平和の灯」は1964年8月1日に平和の灯